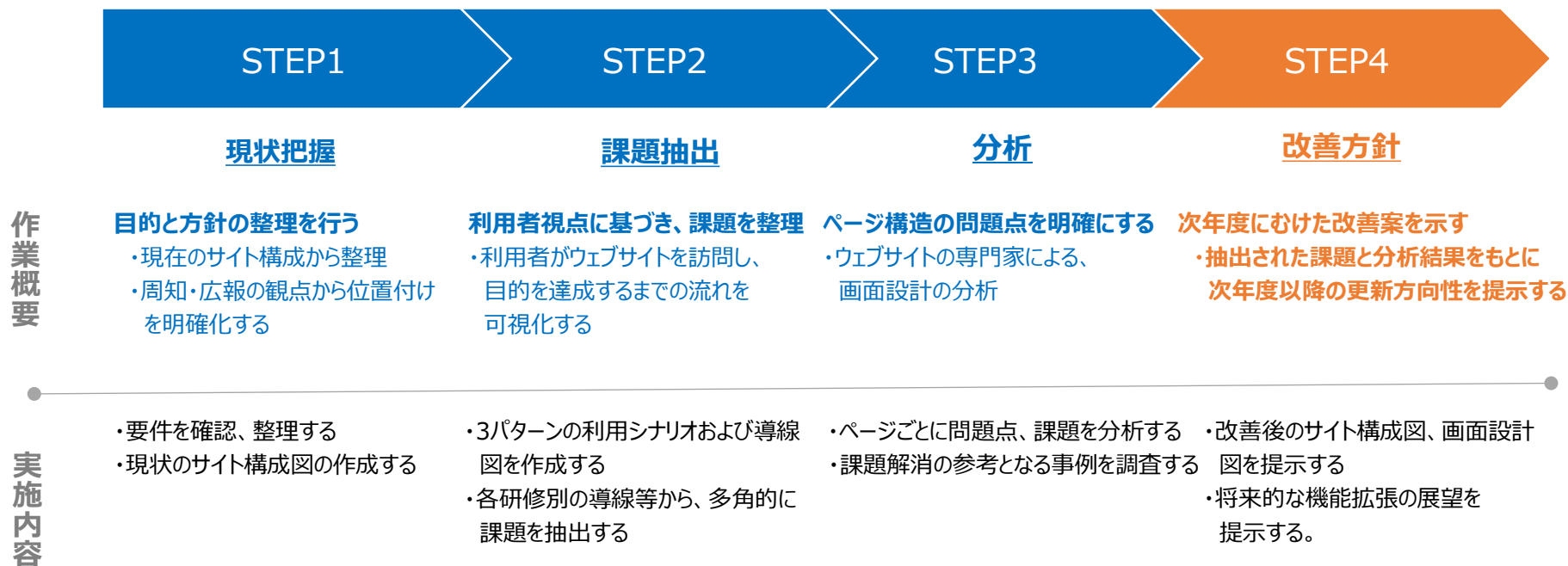


●「防災スペシャリスト養成講座」WEBサイト改善(2024年12月～)

現状を把握し、課題を抽出したうえで分析を実施。現在は、改善方針を検討中。

ホームページ見直しの流れ



サイト構造や各ページの課題を的確に捉え、実効性の高い改善を行う。

● リニューアル内容を定義

- As-Is(現状の課題と状況)からTo-Be(あるべき姿)を模索し、方針を策定した。
- To-Be(あるべき姿)を実現するため、リニューアル実施時に必要となる項目を洗い出した。

As-Is (現状の課題と状況)

HPの目的が曖昧で、ターゲットも不明確なため
申込サイトのような印象を持たれている

ユーザが必要な情報にたどり着くまでの
導線が整理されていない

SSL※1/TLS※2の期限が迫っており、
セキュリティ診断が未実施

各コースの詳細情報が不足しており、
既存のパンフレットや資料が
十分に活用されていない

To-Be (あるべき姿)

HPの目的を情報発信とするなど、
ターゲットと目的が明確に定義されているべき

目的に応じた導線を設け、
ユーザが必要な情報に
簡単にアクセスできるべき

SSLの管理と定期的な
セキュリティ診断を行い、
サイトの安全性を強化するべき

研修内容に関する資料が
参照しやすいように整理されているべき

リニューアル実施時の必要項目

- ・要件を確認、整理する
- ・カスタマージャーニー分析※
※利用者がウェブサイトを訪問し、
目的を達成するまでの流れを可視化する手法

- ・サイトマップの整理
- ・ワイヤーフレームの整理

- ・機能要件の整理
- ・SSLの管理体制

- ・カリキュラムの整理および追加コンテンツの作成
- ・マイページ等ユーザによる受講状況の
管理機能の実装

※赤字項目：R6年度実施予定

本サイトの目的を「情報発信」とし、ユーザが分かりやすい情報を伝えられるようリニューアルを行う

※1 SSL (Secure Sockets Layer) : インターネット上の通信を暗号化して、盗み見やなりすましなどの危険を防ぐ技術

※2 TLS (Transport Layer Security) : インターネット上の通信を暗号化して安全に保護するためのルール

● 現在のWEBサイトにおける課題点を抽出

課題抽出および、4つの観点による分析結果により、改善方針を導き出す。

◆情報の伝わりやすさ（訴求）

観点

必要な情報が直感的かつ分かりやすく伝わる構成になっているか
興味を引き行動を促す要素が適切に配置されているか

課題

- ・ターゲットが求める**情報が目立っておらず**、誘導力に欠けるため、目的の情報へ**スムーズに辿り着けない**

◆デザインの統一性

観点

文体や画像、配色などに一貫性があるか
メリハリやバランス、意図された配色になっているか

課題

- ・統一感はあるが、**メリハリやバランス、配色**が適切ではない（リンクと見出しが同色など）
- ・文体や配色がページ間で一致していない箇所がある

◆視認性／可読性

観点

見出しの設定、文章量、余白、フォント、アイコンの有無、
図表が適切に挿入されているか

課題

- ・**スマートフォン未対応**に加え、テキストの画像化や、背景に同化するリンク色など、**視認性・可読性**に難あり
- ・アイコンや図表が少ない

◆パフォーマンス評価

観点

サイトの読み込み速度が適切で、訪問者にストレスを与えないか
検索サイトからの流入対策が適切に行われているか

課題

- ・検索サイトへの対応ができておらず、**検索結果の上位に表示されにくい**ため、検索サイトからの流入が少ない

改善方針

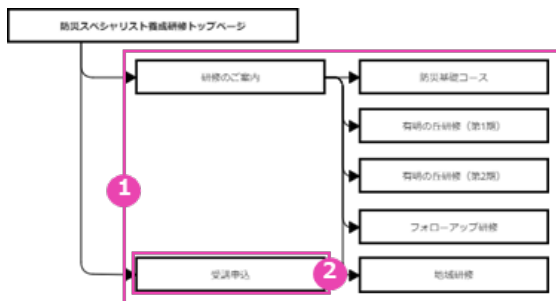
- ✓ 重要度の高いコンテンツが掲載されているが、ユーザーに伝わりづらい表現が多い
- ✓ 現状のデザイン・構成は**ユーザが使いにくく、ユーザ獲得の妨げ**になりかねない
- ✓ **スマートフォン対応**は必須

● サイト構成と画面設計の両軸で改善案を策定

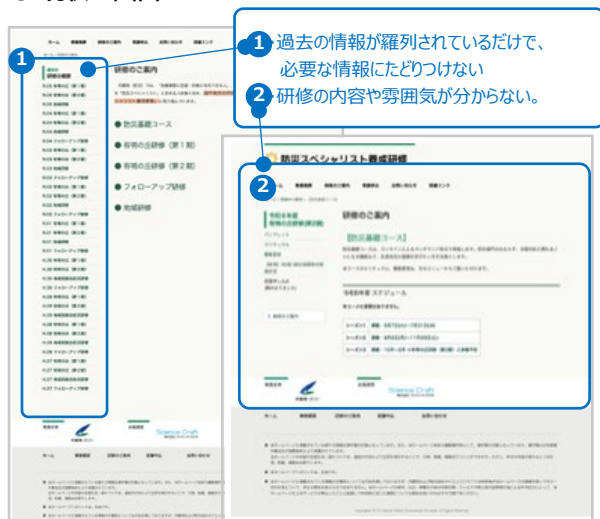
- ・ 現WEBサイトにおける構造上の問題を洗い出し、構成図(=サイトマップ)を策定した。
- ・ ページごとに抽出した課題を改善するために、刷新案として画面設計図(=ワイヤーフレーム)を策定。

【Before】現状のウェブサイト

● 現状の構成図(サイトマップ)

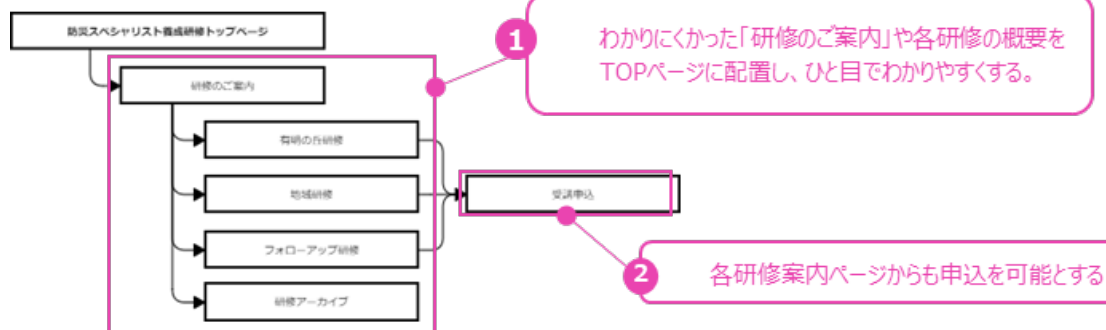


● 現状の画面



【After】刷新案

● 改善案: 構成図(サイトマップ)



● 改善案: 画面設計図(ワイヤーフレーム)

